



令和8年度

学校法人 高田学苑

高田短期大学 学生募集要項

- 子ども学科
- キャリア育成学科 オフィスワークコース／介護福祉コース

CONTENTS

- P01 アドミッション・ポリシー
- P02 ディプロマ・ポリシー
- P03 募集人員、入試日程
- P04 入学検定料、学費・その他納付金、奨学金・学費融資制度、
長期履修学生制度、個別の入学資格審査、受験上の配慮について
- P05 総合型選抜(Ⅰ期・Ⅱ期)
- P06 学校推薦型選抜 一般推薦(Ⅰ期・Ⅱ期)
- P07 一般選抜(Ⅰ期・Ⅱ期)
- P08 「総合型選抜(Ⅰ期・Ⅱ期)」「学校推薦型選抜 一般推薦(Ⅰ期・Ⅱ期)」「
一般選抜(Ⅰ期・Ⅱ期)」の加点について
- P09 社会人等入試(Ⅰ期・Ⅱ期)
- P10 大学等卒業生入試
- P11 海外帰国生徒入試
- P18 高短Q&A

巻末綴じ込み

- 総合型選抜 入学希望理由・活動報告書
- 学校推薦型選抜 推薦書

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

本学では「建学の精神」「教育の理念」「教育の目的」、並びに「ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）」に基づき、以下のような学生を求めています。

1. 学科共通の入学者受け入れ方針

- ① 本学の建学の精神である「仏教精神に基づく人間形成」、および教育の理念である『『やわらか心』の社会人の育成』に共感する人。
- ② 専門的な知識・技能、および課題解決のための思考力・判断力・表現力を身につけ、『やわらか心』で地域社会に貢献する意欲のある人。

2. 学科・コースが求める学生像

上記受け入れ方針のもと、各学科・コースでは以下のような学生を求めています。

子ども学科

- ① 人とかかわることが好きで、保育士、幼稚園教諭になりたい人。
- ② 保育や幼児教育に関する知識や技能を身につけたい人。
- ③ 現代社会における様々な問題に関心を持ち、子どもを取り巻く課題について考えることのできる人。

キャリア育成学科 オフィスワークコース

- ① 地域の様々なオフィスで働くことを希望し、何事にも誠実に取り組む心構えのある人。
- ② 実践的で専門的なビジネス実務の知識を学ぶ能力と意欲のある人。
- ③ 良好な人間関係を築く力と、社会人としての基礎力を身につけたい人。
- ④ 自らの将来についてキャリアデザインを描き、実現したい人。

キャリア育成学科 介護福祉コース

- ① 介護福祉士として、介護・福祉分野で社会に貢献したい人。
- ② 介護・福祉に関する知識や技能を身につけたい人。
- ③ 現代社会における様々な問題に関心を持ち、高齢者や障害者を取り巻く課題について考えることのできる人。

3. 高等学校で履修すべき科目

- 「現代の国語」「言語文化」を含む、各高等学校で定められた卒業に必要な科目。

4. 取得しておくことが望ましい資格

- 『学生募集要項(P.8)』の「総合型選抜（Ⅰ期・Ⅱ期）」「学校推薦型選抜 一般推薦（Ⅰ期・Ⅱ期）」「一般選抜（Ⅰ期・Ⅱ期）」の加点についてに記した各資格。

やわらか心とは

私たちがものを見るときは、自分のものさしではかって優劣をつけ、好き嫌いを必ず言います。しかし、それは、自分の立場から見た、一方的な見方に過ぎません。

すべてのものは、本来、優劣や上下などなく、それぞれがそれぞれの光を放って、光り輝いて存在しています。光り輝くそれらの個性は、多くの生物や人々によって支えられ多様性の中に生き、生かされています。このことを発見し気づくことにより、和らいだおらかな心、「やわらか心」が生まれてきます。

本学は、このような「やわらか心」をもち、あらゆるいのちの尊厳にうなずき、日々の感謝の心をもつことのできる社会人を育成したいと考えています。

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)

本学に2年以上在学して、カリキュラム・ポリシーに基づいて設定した授業科目を履修し、「高田短期大学学則」に規定する所定の単位を修得して卒業が認定された学生は、次の学修到達目標に到達した(学修成果を獲得した)ものと認め、「短期大学士」の学位を授与します。

【共通到達目標(全学的学修成果)】

1. いのちの平等、尊厳性への気づき あらゆる存在が個人の価値観を超えて絶対的な尊厳性をもって存在することを理解している。	5. 論理的で柔軟な思考と判断力 先入観や既成観念等に縛られず、論理的かつ柔軟に思考し判断することができる。
2. 生かされていることへの感謝 生かされていることへの感謝の心を持ち、他を生かす活動を実践することができる。	6. 自己表現力 自分の意見や考えを状況に応じた手段で適切に表現することができる。
3. 倫理観 人として守り行うべき道について考え、それを実践することができる。	7. 主体的な行動力 責任感・使命感をもって主体的に行動することができる。
4. 知識、技能 社会生活を営む上で必要な幅広い知識を持ち、職業人として必要な技能を身につけ活用することができる。	8. 他者との協働力 社会を構成する一人の人間として、異なる価値観や背景を理解した上で連携・協働することができる。

【学科到達目標(教育課程別学修成果)】

子ども学科

- A. 倫理観 …………… 保育・幼児教育等の実践の場において必要とされる、人間の尊厳や人権を守ることができる倫理観を身につけている。
- B. 知識・技能 …………… 保育・幼児教育に関する専門的な知識・技能を修得し、現代の保育者として必要とされる基礎的な実践力を有している。
- C. 論理的で柔軟な思考と判断力 …… 保育・幼児教育等の実践の場で関わる子どもや保護者、地域社会の抱える課題や要求に対して、論理的かつ柔軟に思考して判断することができる。
- D. 自己表現力 …………… 保育・幼児教育等の実践の場において、適切な手段を用いて他者に自分の意見や考えを表現することができる。
- E. 主体的な行動力 …………… 保育・幼児教育等の実践の場において、自らの課題を発見し、課題解決や目標の達成に向けて主体的に取り組むことができる。
- F. 他者との協働力 …………… 保育・幼児教育等の実践の場で関わる他者と連携・協働して物事に取り組むことができる。

キャリア育成学科 オフィスワークコース

- A. 知識・技能【専門能力】………… オフィスワーカーとして必要とされるビジネス実務の知識やスキルを身につけており、活用することができる。
- B. 論理的で柔軟な思考と判断力 …… ビジネス現場や地域社会で起こりうる変化に対し、論理的かつ柔軟に思考し判断することができる。
【シンキング】
- C. 良好な人間関係を築く力………… ビジネス現場や地域社会のさまざまな場面で求められるコミュニケーション力とマナーを身につけている。
【ヒューマンスキル】
- D. 主体的な行動力【アクション】 …… ビジネス現場や地域社会において、自ら課題を発見し、解決に向けて主体的に取り組むことができる。
- E. 他者との協働力【チームワーク】 …… 組織の一員として、組織内外のさまざまな他者と連携・協働したうえで、業務にあたることができる。
- F. キャリアデザイン【キャリア】 …… 自らの将来についてキャリアデザインを描くことができ、その描いたキャリアデザインを実現する準備が整っている。

キャリア育成学科 介護福祉コース

- A. 倫理観 …………… 対人援助の実践をするうえで、介護福祉士の倫理綱領を理解しており、人間の尊厳や人権を守ることができる倫理観を身につけている。
- B. 知識・技能 …………… 高齢者や障害者の介護福祉実践に必要な知識や技能を身につけており、適切に活用することができる。
- C. 論理的で柔軟な思考と判断力 …… 援助対象者の状態に応じて想定される変化やさまざまな課題に対して、論理的かつ柔軟に思考し判断することができる。
- D. 自己表現力 …………… 介護福祉実践において生じるさまざまなできごとについて学んだ知識を生かし、関係者に対して自分の意見や考えを状況に応じた手段で適切に表現することができる。
- E. 主体的な行動力 …………… 地域社会や福祉施設などにおいて、自ら課題を発見し、目標を決め、解決に向けて主体的に取り組むことができる。
- F. 他者との協働力 …………… 他職種役を理解し、組織の一員として関係する人々の意見を聞き、調整しながら連携・協働してものごとに取り組むことができる。

募集人員

学科・コース		募集人員	募集枠										
			総合型選抜				学校推薦型選抜				一般選抜		
			総合型選抜Ⅰ期	総合型選抜Ⅱ期	社会的養護人材	アスリート	指定校推薦	一般推薦Ⅰ期	一般推薦Ⅱ期	アスリート推薦	一般選抜Ⅰ期	一般選抜Ⅱ期	社会人等 大学等卒業生 海外帰国生徒 本学卒業生
子ども学科		150名	62	5	若干名	若干名	65	6	4	若干名	4	4	若干名
キャリア 育成学科	オフィスワークコース	100名	42	3	若干名	若干名	42	5	3	若干名	3	2	若干名
	介護福祉コース												

※介護福祉コースは定員40名

入試日程

種 別		出願期間(必着)	試験日	内定通知	合格発表	入学手続期間(必着)
総合型選抜	総合型選抜Ⅰ期	令和7年9月 1日(月) ～9月11日(木)	9月20日(土)	9月26日(金)	11月 1日(土)	11月 4日(火) ～11月17日(月)
	アスリート総合型選抜(※1) 社会的養護人材総合型選抜(※2)					
	総合型選抜Ⅱ期	令和7年11月 4日(火) ～11月14日(金)	11月22日(土)		12月 2日(火)	12月 2日(火) ～12月15日(月)

種 別		出願期間(必着)	試験日	合格発表	入学手続期間(必着)
学校推薦型選抜	指定校推薦(※3)	令和7年11月 4日(火) ～11月14日(金)	11月22日(土)	12月 2日(火)	12月 2日(火) ～12月15日(月)
	一般推薦Ⅰ期 アスリート推薦(※1)				
	一般推薦Ⅱ期	令和7年12月11日(木) ～12月24日(水)	令和8年 1月10日(土)	1月16日(金)	1月16日(金) ～1月29日(木)
一般選抜	一般選抜Ⅰ期	令和8年1月23日(金) ～2月 2日(月)	2月 6日(金)	2月13日(金)	2月13日(金) ～2月20日(金)
	一般選抜Ⅱ期	令和8年2月24日(火) ～3月 2日(月)	3月 6日(金)	3月12日(木)	3月12日(木) ～3月19日(木)
	社会人等入試Ⅰ期	令和7年12月11日(木) ～12月24日(水)	令和8年 1月10日(土)	1月16日(金)	1月16日(金) ～1月29日(木)
	社会人等入試Ⅱ期	令和8年1月23日(金) ～2月 2日(月)	2月 6日(金)	2月13日(金)	2月13日(金) ～2月20日(金)
	大学等卒業生入試	令和8年1月23日(金) ～2月 2日(月)	2月 6日(金)	2月13日(金)	2月13日(金) ～2月20日(金)
	海外帰国生徒入試	令和8年1月23日(金) ～2月 2日(月)	2月 6日(金)	2月13日(金)	2月13日(金) ～2月20日(金)
	本学卒業生入試(※5)	令和8年1月23日(金) ～2月 2日(月)	2月 6日(金)	2月13日(金)	2月13日(金) ～2月20日(金)
外国人留学生入試Ⅰ期(※4)		令和7年9月 1日(月) ～9月11日(木)	9月21日(日)	9月26日(金)	
外国人留学生入試Ⅱ期(※4)		令和7年11月 4日(火) ～11月14日(金)	11月22日(土)	12月 2日(火)	

※1 アスリート総合型選抜、アスリート推薦については、別の『アスリート入試募集要項』があります。詳細は本学入試広報課までお問い合わせください。

※2 社会的養護人材総合型選抜については、別の『社会的養護人材総合型選抜募集要項』があります。詳細は本学入試広報課までお問い合わせください。

※3 学校推薦型選抜 指定校推薦については、別の『学校推薦型選抜 指定校推薦 募集要項』をご覧ください。

※4 外国人留学生入試については、別の『外国人留学生入試募集要項』があります。詳細は本学入試広報課までお問い合わせください。

※5 詳細は本学入試広報課まで直接お問い合わせください。

入学検定料

30,000円

※本学では1回目の入学検定料を支払えば、2回目以降の検定料は免除されます。

複数回受験する場合は、入学検定料振込通知書貼付票の「振込通知書貼付欄」内に、1回目受験時の受験番号を記入してください。

※入学検定料は本学所定の振込用紙で指定口座に振り込んでください(振込手数料は各自の負担になります)。

※入学検定料は現金での受付はいたしません。

※お支払いいただいた入学検定料はいかなる理由があっても返金いたしません。

学費・その他納付金

入 学 金			280,000円			※各入学試験合格後、入学手続期間内に納付してください。 ※キャリア育成学科介護福祉コースに合格された方は、入学金が免除になります。		
			令和8年度前期納付金		令和8年度後期納付金		年額(予定)	
授 業 料			345,000円		345,000円		690,000円	
施 設 設 備 整 備 費			60,000円		60,000円		120,000円	
教 育 充 実 費			100,000円		100,000円		200,000円	
実験・実習費	子 ども 学 科		20,000円		20,000円		40,000円	
	キャリア 育成学科	オフィスワークコース	15,000円		15,000円		30,000円	
		介 護 福 祉 コース	27,500円		27,500円		55,000円	

上記の金額以外に諸経費が別途必要です。

奨学金・学費融資制度

名 称	金 額	採用人数	種 別	内 容
高田短期大学 奨 学 金 制 度	毎年度予算の範囲内において 25万円を上限として給付。 期間は当該年度限りです。 但し、次年度に限り再度申請 することができます。	10名程度 (独立行政法人日 本学生支援機構 による給付奨学金 の採用者は除く)	給付	子ども学科およびキャリア育成学科オフィスワークコースに在籍する学生のうち、建学の精神に照らし、経済的に学業の継続が困難と判断され、学業、人物に優れた学生に対して、奨学金を給付し、学業奨励を支援することを目的とする奨学金制度です。
高田短期大学 介 護 福 祉 士 就 労 予 定 者 奨 学 金 制 度	毎年度予算の範囲内において 25万円を上限として給付。	キャリア育成 学科介護福 祉コースに入 学する学生 全員	給付	全国的に高齢者介護に携わる人材の確保が緊急の課題となっています。高田短期大学キャリア育成学科介護福祉コースで介護の専門職として期待される介護福祉士の養成を支援する目的で介護福祉士を目指して勉学する人のために設けられた奨学金制度です。

その他、公的修学資金、施設独自奨学金の制度もありますので、詳細は本学入試広報課までお問い合わせください。

長期履修学生制度

「長期履修学生制度」は、2年間のカリキュラムを一人ひとりの条件や環境に合わせて、3年または4年にわたり計画的に履修をすることができる制度です。ゆとりを持って学ぶことにより、着実に学修成果が身につく、1年間にかかる経済的な負担を軽減できます。

詳細は出願前に本学入試広報課までお問い合わせください。

個別の入学資格審査

本学では「高等学校を卒業した者と同等以上の学力がある者」として入学資格認定を必要とする方(令和8年4月1日までに年齢が18歳に達する者に限る)について個別の入学資格審査を行います。詳細はホームページをご覧ください。また、本学入試広報課までお問い合わせください。

受験上の配慮について

本学の入学試験を受験するにあたり、病気・負傷や障がい等のために配慮を希望する方は、事前に本学入試広報課までお問い合わせください。ただし、試験形態や配慮の内容によっては、希望どおりの配慮が行えない場合があります。また、詳細確認のため、本学にお越しいただく場合があります。

総合型選抜(Ⅰ期・Ⅱ期) 専願のみ

本学の建学の精神および教育の理念などを十分に理解し、本学を志望する理由が明確で、自分の学びたい熱意・積極性、知識・技能、思考力・判断力・表現力を可否の判断基準とすることを望む者を対象とする。

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)に示す学修到達目標に到達する(学修成果を獲得する)ことのできる基礎的な学力を有し、高い学修意欲と専門知識や技能・技術の修得への意欲を有しているかを判断するために、調査書・提出書類(入学希望理由・活動報告書)・面談(プレゼンテーション)によって学力の3要素を多面的・総合的に評価する。

出願資格

- ◎高等学校を卒業した者、または令和8年3月卒業見込みの者。
- ◎通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和8年3月修了見込みの者。
- ◎学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ◎本学を専願とする者。

選考方法

- ◎書類審査(調査書(学習成績の状況)、入学希望理由・活動報告書)[20点]・面談(プレゼンテーション)[80点]により総合的に判定する。

出願提出書類

入 学 願 書	本学所定の用紙とする(本人単身胸から上、最近3ヶ月以内に撮影した写真を貼る)。
入学希望理由・活動報告書	本学所定の用紙とする(本誌巻末綴じ込みもしくは本学ホームページよりダウンロードして使用)。
調 査 書	出身学校長が作成し、厳封したもの。
入 学 検 定 料	30,000円(本学所定の振込用紙を使用して振込むこと)
受験票返信用封筒(①)	本人の住所・名前を明記し、410円分の切手を貼ること。
合 否 通 知 用 封 筒 (②)	本人の住所・名前を明記し、570円分の切手を貼ること。
総 合 型 選 抜 Ⅰ 期 選 考 結 果 用 封 筒 (③)	総合型選抜Ⅰ期受験者のみ、本人の住所・名前を明記し、410円分の切手を貼ること。

入試日程

	出願期間	選考方法	選考(面談)日	内定通知	合格発表	入学手続期間
総合型選抜Ⅰ選期	令和7年9月 1日(月)～9月11日(木) 最終日必着 ※受験票は出願期間終了後発送します。	◎調査書 ◎提出書類(入学希望理由・活動報告書)	9月20日(土)	9月26日(金)	11月 1日(土)	11月 4日(火)～11月17日(月)
総合型選抜Ⅱ選期	令和7年11月 4日(火)～11月14日(金) 最終日必着 ※受験票は出願期間終了後発送します。	◎面談 20分(5分程度の自己PRを含む)	11月22日(土)		12月 2日(火)	12月 2日(火)～12月15日(月)

窓口での受付時間は平日9:00から17:00です。(祝祭日は除く)

備考

- 入学希望理由・活動報告書は本誌巻末綴じ込みに入っています。
- 調査書の発行を受けられない場合は出身学校の卒業証明書および成績証明書を提出してください。
なお、成績証明書の発行を受けられない場合は本学入試広報課までご連絡ください。
- [「総合型選抜\(Ⅰ期・Ⅱ期\)」「学校推薦型選抜 一般推薦\(Ⅰ期・Ⅱ期\)」「一般選抜\(Ⅰ期・Ⅱ期\)」の加点について\(8ページ\)の内容をよく確認してください。](#)
- 合否結果は、本人および出身学校長に郵送にて通知します(電話による問い合わせには応じません)。

学校推薦型選抜 一般推薦(Ⅰ期・Ⅱ期) 専願 併願

本学の建学の精神および教育の理念などを理解した上で、本学への進学を希望し、在籍する高等学校・中等教育学校の校長推薦を受けられる者を対象とする。

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)に示す学修到達目標に到達する(学修成果を獲得する)ことのできる基礎的な学力を有し、高い学修意欲と専門知識や技能・技術の修得への意欲を有しているかを判断するために、調査書・小テスト(一般教養・作文)・面接試験によって学力の3要素を多面的・総合的に評価する。

出願資格

- ◎高等学校を令和8年3月卒業見込みの者、または令和7年3月卒業した者で、出身高等学校長から学業成績、人物とも優れているとして推薦された者。
- ◎基準は学習成績の状況が3.0以上の者が望ましい。

選考方法

- ◎調査書(学習成績の状況)[30点]、小テスト(一般教養(日本語語彙力、数的理解、英語能力)、作文)[40点]、面接[30点]により総合的に判定する。

出願提出書類

入 学 願 書	本学所定の用紙とする(本人単身胸から上、最近3ヶ月以内に撮影した写真を貼る)。
調 査 書	出身学校長が作成し、厳封したもの。
推 薦 書	本学所定の用紙(本誌巻末綴じ込みもしくは本学ホームページよりダウンロードしたもの)を使用し、出身学校長が推薦したもの。
入 学 検 定 料	30,000円(本学所定の振込用紙を使用して振込むこと)
受験票返信用封筒(①)	本人の住所・名前を明記し、410円分の切手を貼ること。
合 否 通 知 用 封 筒 (②)	本人の住所・名前を明記し、570円分の切手を貼ること。

入試日程

	出願期間	選考方法	選考日	合格発表	入学手続期間
一般推薦Ⅰ期	令和7年 11月 4日(火) ～11月14日(金) 最終日必着	◎調査書 ◎小テスト 60分 (一般教養、作文) ◎面接	11月22日(土)	12月 2日(火)	12月 2日(火) ～12月15日(月)
一般推薦Ⅱ期	令和7年 12月11日(木) ～12月24日(水) 最終日必着		令和8年 1月10日(土)	1月16日(金)	1月16日(金) ～1月29日(木)

窓口での受付時間は平日9:00から17:00です。(祝祭日は除く)

備考

- 「総合型選抜(Ⅰ期・Ⅱ期)」 「学校推薦型選抜 一般推薦(Ⅰ期・Ⅱ期)」 「一般選抜(Ⅰ期・Ⅱ期)」の加点について(8ページ)の内容をよく確認してください。
- 合否結果は、本人および出身学校長に郵送にて通知します(電話による問い合わせには応じません)。

一般選抜(Ⅰ期・Ⅱ期)

本学の建学の精神および教育の理念などを理解した上で本学への進学を希望し、大学受験資格を有するすべての者を対象とする。
ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)に示す学修到達目標に到達する(学修成果を獲得する)ことのできる基礎的な学力を有しているかを判断するために、調査書・基礎学力テスト(国語、英語、作文)・面接試験によって学力の3要素を多面的・総合的に評価する。

出願資格

- ◎高等学校を卒業した者、または令和8年3月卒業見込みの者。
- ◎通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または令和8年3月修了見込みの者。
- ◎学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

選考方法

◎調査書(学習成績の状況)[10点]、基礎学力テスト(国語、英語、作文)[70点]、面接[20点]により総合的に判定する。

出願提出書類

入 学 願 書	本学所定の用紙とする(本人単身胸から上、最近3ヶ月以内に撮影した写真を貼る)。
調 査 書	出身学校長が作成し、厳封したもの。
入 学 検 定 料	30,000円(本学所定の振込用紙を使用して振込むこと)
受験票返信用封筒(①)	本人の住所・名前を明記し、410円分の切手を貼ること。
合 否 通 知 用 封 筒 (②)	本人の住所・名前を明記し、570円分の切手を貼ること。

入試日程

	出願期間	選考方法	選考日	合格発表	入学手続期間
一般選抜Ⅰ期	令和8年 1月23日(金) ～2月 2日(月) 最終日必着	◎調査書 ◎基礎学力テスト 60分 (国語、英語、作文) ◎面接	2月 6日(金)	2月13日(金)	2月13日(金) ～2月20日(金)
一般選抜Ⅱ期	令和8年 2月24日(火) ～3月 2日(月) 最終日必着		3月 6日(金)	3月12日(木)	3月12日(木) ～3月19日(木)

窓口での受付時間は平日9:00から17:00です。(祝祭日は除く)

備考

- 調査書の発行を受けられない場合は出身学校の卒業証明書および成績証明書を提出してください。
なお、成績証明書の発行を受けられない場合は本学入試広報課までご連絡ください。
- [「総合型選抜\(Ⅰ期・Ⅱ期\)」「学校推薦型選抜 一般推薦\(Ⅰ期・Ⅱ期\)」「一般選抜\(Ⅰ期・Ⅱ期\)」の加点について\(8ページ\)の内容をよく確認してください。](#)
- 合否結果は、本人および出身学校長に郵送にて通知します(電話による問い合わせには応じません)。

「総合型選抜(Ⅰ期・Ⅱ期)」 「学校推薦型選抜 一般推薦(Ⅰ期・Ⅱ期)」 「一般選抜(Ⅰ期・Ⅱ期)」の加点について

本学の教育目標および各学科・コースの性格から、次の事項のいずれかを取得している「総合型選抜(Ⅰ期・Ⅱ期)」「学校推薦型選抜 一般推薦(Ⅰ期・Ⅱ期)」「一般選抜(Ⅰ期・Ⅱ期)」入学志願者については加点を行うので、合格証等のコピーを添付すること。なお、加点対象は最上位のもの1つとする。(複数の資格等を所持していても1つが適用される。)

	内 容	加 点	資 格・検 定 名	主 催 団 体 名
全学科	次の資格のいずれかを取得している志願者については点数を加算する。	6点	ITパスポート試験	情報処理推進機構(経済産業省)
		6点	情報処理検定 1級(両部門とも取得)	全国商業高等学校協会
		3点	実用英語技能検定 準2級以上	日本英語検定協会
		3点	GTEC オフィシャルスコア690点以上	ベネッセコーポレーション
		3点	日本漢字能力検定 準2級以上	日本漢字能力検定協会
キャリア育成学科オフィスワークコース	次の資格のいずれかを取得している志願者については点数を加算する。	6点	簿記検定試験 2級以上	日本商工会議所
		6点	秘書検定 2級以上	実務技能検定協会
		3点	簿記検定試験 3級	日本商工会議所
		3点	秘書検定 3級	実務技能検定協会
		3点	ビジネス文書実務検定 2級以上(両部門とも取得)	全国商業高等学校協会
		3点	簿記実務検定 2級以上	全国商業高等学校協会
		3点	情報処理検定 2級以上(いずれか1部門取得)	全国商業高等学校協会

社会人等入試(Ⅰ期・Ⅱ期)

本学の建学の精神および教育の理念などを理解した上で、社会における幅広い経験や見識を活かした学修を目指して本学への進学を希望する者、及び高等学校や大学の中退等で再チャレンジを志す者を対象とする。

高い学修意欲と専門知識や技能・技術の修得への意欲を有しているかを判断するために、提出書類・小論文・面接試験によって評価する。

出願資格

- ◎高等学校を卒業した者、または「個別の入学資格審査」によりこれと同等の学力があると認められる者。
- ◎令和8年4月1日時点で年齢が20歳以上の者。

選考方法

- ◎小論文および面接により総合的に判定する。

出願提出書類

入 学 願 書	本学所定の用紙とする(本人単身胸から上、最近3ヶ月以内に撮影した写真を貼る)。
卒 業 証 明 書	最終学校の卒業証明書 ※最終学校の卒業証明書、または高田短期大学入学資格認定書 (個別の入学資格審査を受け、入学資格を認められた者)
履 歴 書	市販の用紙を使用すること。
入 学 検 定 料	30,000円(本学所定の振込用紙を使用して振込むこと)
受験票返信用封筒(①)	本人の住所・名前を明記し、410円分の切手を貼ること。
合 否 通 知 用 封 筒 (②)	本人の住所・名前を明記し、570円分の切手を貼ること。

入試日程

	出願期間	選考方法	選考日	合格発表	入学手続期間
社会人等Ⅰ期入試	令和7年 12月11日(木) ～12月24日(水) 最終日必着	◎小論文 60分 ◎面接	令和8年 1月10日(土)	1月16日(金)	1月16日(金) ～1月29日(木)
社会人等Ⅱ期入試	令和8年 1月23日(金) ～2月 2日(月) 最終日必着		2月 6日(金)	2月13日(金)	2月13日(金) ～2月20日(金)

窓口での受付時間は平日9:00から17:00です。(祝祭日は除く)

備考

合否結果は、本人に郵送にて通知します(電話による問い合わせには応じません)。

大学等卒業生入試

本学の建学の精神および教育の理念などを理解した上で、大学等で受けた教育の成果を活かし、さらにそれを高めたいという熱意のある者を対象とする。

高い学修意欲と専門知識や技能・技術の修得への意欲を有しているかを判断するために、提出書類・小論文・面接試験によって評価する。

出願資格

◎大学、短期大学、高等専門学校および専門学校の卒業生または令和8年3月卒業見込みの20歳以上23歳未満の者。

選考方法

◎小論文および面接により総合的に判定する。

出願提出書類

入 学 願 書	本学所定の用紙とする(本人単身胸から上、最近3ヶ月以内に撮影した写真を貼る)。
卒業(見込)証明書・成績証明書	最終学校の卒業(見込)証明書・成績証明書
入 学 検 定 料	30,000円(本学所定の振込用紙を使用して振込むこと)
受験票返信用封筒(①)	本人の住所・名前を明記し、410円分の切手を貼ること。
合 否 通 知 用 封 筒 (②)	本人の住所・名前を明記し、570円分の切手を貼ること。

入試日程

出願期間	選考方法	選考日	合格発表	入学手続期間
令和8年 1月23日(金) ～2月 2日(月) 最終日必着	◎小論文 60分 ◎面接	2月 6日(金)	2月13日(金)	2月13日(金) ～2月20日(金)

窓口での受付時間は平日9:00から17:00です。(祝祭日は除く)

備考

合否結果は、本人に郵送にて通知します(電話による問い合わせには応じません)。

海外帰国生徒入試

本学の建学の精神および教育の理念などを理解した上で、海外で受けた教育の成果を活かし、さらにそれを高めたいという熱意のある者を対象とする。

高い学修意欲と専門知識や技能・技術の修得への意欲を有しているかを判断するために、提出書類・小論文・面接試験によって評価する。

出願資格

◎保護者とともに海外に在留し、12年の学校教育を修了した日本国籍を有する者。

選考方法

◎小論文および面接により総合的に判定する。

出願提出書類

入 学 願 書	本学所定の用紙とする(本人単身胸から上、最近3ヶ月以内に撮影した写真を貼る)。
調 査 書	出身学校長が作成し、厳封したもの。
入 学 検 定 料	30,000円(本学所定の振込用紙を使用して振込むこと)
受験票返信用封筒(①)	本人の住所・名前を明記し、410円分の切手を貼ること。
合 否 通 知 用 封 筒 (②)	本人の住所・名前を明記し、570円分の切手を貼ること。

入試日程

出願期間	選考方法	選考日	合格発表	入学手続期間
令和8年 1月23日(金) ～2月 2日(月) 最終日必着	◎小論文 60分 ◎面接	2月 6日(金)	2月13日(金)	2月13日(金) ～2月20日(金)

窓口での受付時間は平日9:00から17:00です。(祝祭日は除く)

備考

1. 調査書が発行できない場合は出身学校の卒業証明書および成績証明書、または高等学校卒業程度認定試験合格証明書と合格成績証明書を提出してください。
2. 合否結果は、本人に郵送にて通知します(電話による問い合わせには応じません)。

令和8年度 総合型選抜 入学希望理由・活動報告書①

- | | |
|-----|--|
| 高校名 | |
|-----|--|

ふりがな	
名 前	

This image shows a full page of white paper with horizontal dashed lines, typical of primary-ruled notebook paper. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

ふりがな	
名 前	

②あなた自身を自由かつ積極的にPRしてください。

たとえば校内での総合的な探究の時間、部活動、生徒会活動、資格取得において取り組んだ活動内容や、校外でのボランティア活動、各種大会・コンクール、海外留学経験等を含んでも構いません。

[illegible]

◆面談の際、上記に記載した内容についてプレゼンテーションする上で、
補足するために持参したいものや使用したいものがあれば記入してください。

持参するもの(使用目的):

使用したい設備・備品等(使用目的):

※この用紙はコピーしてご利用いただけます（ホームページからもダウンロードできます）。

※その他質問があれば、本学入試広報課までお問い合わせください。

推薦書

令和 年 月 日

高田短期大学長 様

学 校 名

学 校 長 名

印

下記の者は、令和 年 月 日 本校 科

卒業
卒業見込
の者で、学力・人物ともに優れており、貴学入学生として推薦します。

志願者	ふりがな		平成 年 月 日生
	名 前		
	住 所		

学力の3要素に関する評価

知識・技能
思考力・判断力・表現力
主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

その他特記事項

※この用紙はコピーしてご利用いただけます(ホームページからもダウンロードできます)。

※推薦書は手書きまたはパソコン入力どちらでも構いません。

※その他質問があれば、本学入試広報課までお問い合わせください。

高短Q & A

Q 総合型選抜はオープンキャンパスなどに参加しないと出願できませんか？

A 絶対条件ではありませんが参加することをおすすめします。ご自身の目で確認された方が本学についてより理解できるのではないのでしょうか。また、クラブ活動等で参加できない方には個別見学を実施しています。

Q 総合型選抜について教えてください。

A 受験生の個性や意欲に加え、学力の3要素を調査書などの提出書類および面談(プレゼンテーション)によって多面的・総合的に評価する入試です。

Q 総合型選抜の面談(プレゼンテーション)では何をすればよいのでしょうか？

A プレゼンテーションについては、入学希望理由・活動報告書に記載した内容を中心に自分の言葉で表現することが大切です。特技等を披露する場合は、その内容に関連していることが望ましいです。またPCを使ったり制作物や道具を持参することもできます。

Q 指定校推薦について教えてください。

A 指定校推薦については該当校に『学校推薦型選抜指定校推薦 募集要項』を配布しています。

Q 学校推薦型選抜 一般推薦の小テストはどのような内容が出題されるのですか？

A 小テストの一般教養試験は基礎的な日本語語彙力、数的理解、英語能力に関する出題をします。作文については、与えられたテーマについて320～400字で記述するものです。

Q 一般選抜の基礎学力テストはどのような内容が出題されるのですか？

A 国語、英語については、高校で学習した基礎的な内容を問います(全問選択式)。作文については、与えられたテーマについて320～400字で記述するものです。

Q 社会人にはどのような入試形態がありますか？

A 社会人等入試、総合型選抜、一般選抜があります。詳細は該当ページをご覧ください。

Q 入試で不合格となった場合、その後に実施される入試を受験することはできますか？
その場合入学検定料はどうなりますか？

A 1回不合格になっても、その後に実施される別の入試を受験することができます。また、複数回受験する場合は、2回目以降の入学検定料は免除されます。詳細は4ページをご覧ください。

Q 過去問題を入手することはできますか？

A 学校推薦型選抜 一般推薦の小テスト、一般選抜の基礎学力テストについて過去問題集を作成しております。必要な場合は入試広報課へお問い合わせください。

Q 願書は当日消印有効ですか？

A 本学の入試はすべて、出願期間最終日必着です。

Q 検定料はいつ振り込んだらいいですか？

A 振込は出願前であればいつでも結構です。振込通知書を願書に貼付のうえ出願してください。

Q 奨学金制度について教えてください。

A 高田短期大学奨学金制度と高田短期大学介護福祉士就労予定者奨学金制度があります。詳細は4ページをご覧ください。その他にも三重県社会福祉協議会による保育士修学資金貸付制度(入学後の手続き)、介護福祉士修学資金貸付制度(高校在学中の手続き)があります。また、キャリア育成学科介護福祉コースを対象とする、福祉施設と連携した奨学金制度もあります。詳細は本学入試広報課までお問い合わせください。

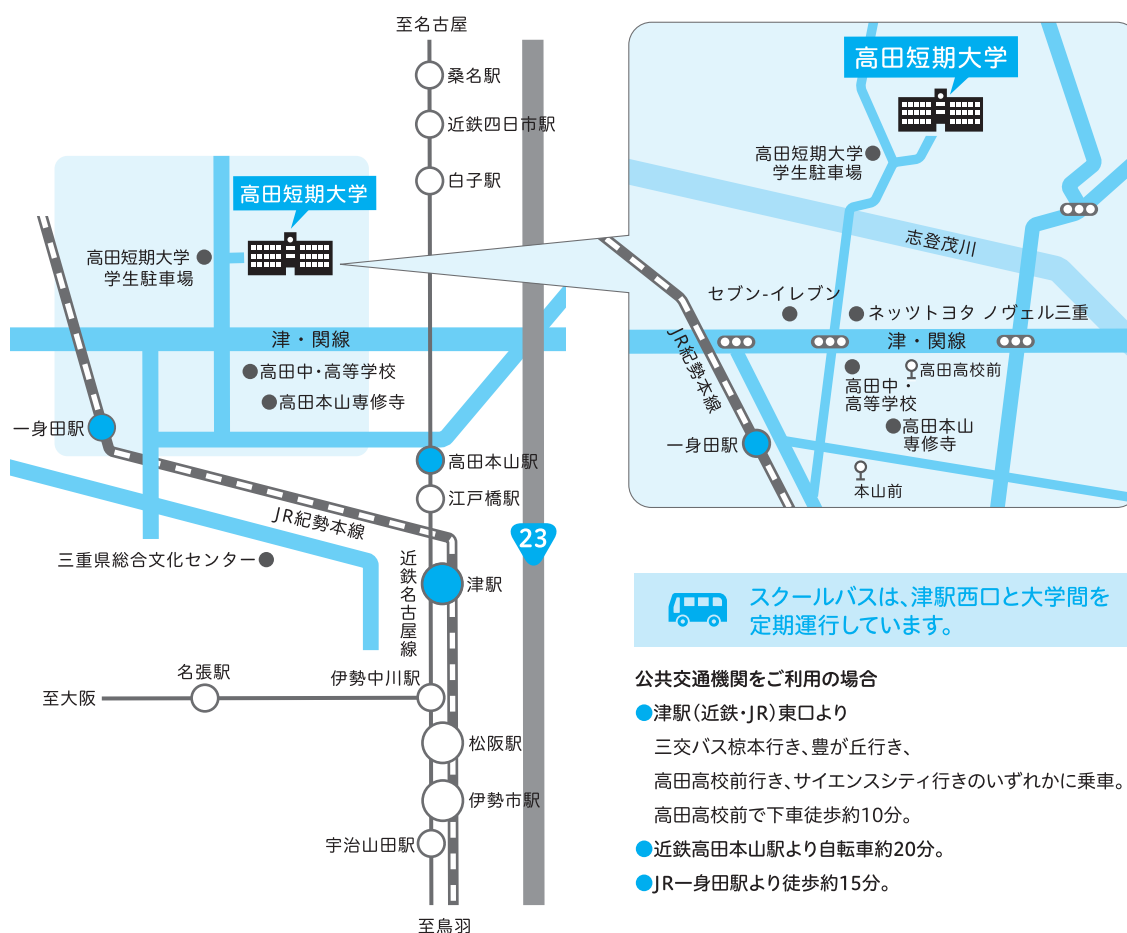
Q 就職先はどのようなところがありますか？

A 学科・コースによって違いますが、保育所、幼稚園、老人福祉施設等の専門職や企業等の一般事務、販売、営業等の一般職があります。なお、専門職に就く場合、特定の免許や資格あるいは専門的な知識や技能が求められます。

Q アスリート入試はどのような入試ですか？

A 本学が強化クラブとしている女子バレーボール部、女子サッカー部で活躍しながら、本学で学びたいアスリート向けの入試です。アスリート総合型選抜と学校推薦型選抜アスリート推薦があります。どちらも、本学の監督からの推薦があるか、事前に本学での練習に参加していただいてから出願資格を決定します(事前に本学の監督推薦を受けた者は練習に参加する必要はありません)。詳細は本学入試広報課へお問い合わせください。

高田短期大学へのアクセス



高田短期大学

入試広報課

〒514-0115 三重県津市一身田豊野195番地 TEL 059-232-2310 FAX 059-232-6317
ホームページ <https://www.takada-jc.ac.jp/> Email nyushi@takada-jc.ac.jp

〈入試に関する個人情報の取り扱いについて〉

本学の入学試験を行うにあたって、入学願書等により知り得た情報は、学内で適切に管理し、入学試験の実施および各種統計資料の作成のために使用いたします。